

問合せ先：育成・イベントグループ 福田 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204
【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2013/scdl.php> E-mail: sympo@jsae.or.jp

日時：2014年2月21日(金) 10:00~17:10
会場：工学院大学 0542 教室
(新宿区西新宿 1-24-2)
主催：公益社団法人自動車技術会
協賛：(予定)(一社)日本機械学会・(一社)日本ゴム協会・
(一社)日本トライボロジー協会
企画：タイヤ/路面摩擦特性部門委員会
定員：200名
参加費(消費税込・テキスト1冊込)：
正会員 15,750円 学生会員 3,150円
賛助会員 22,050円 一般の方 31,500円
協賛学協会の会員 22,050円

参加申込方法：次のいずれかの方法でお申込み下さい。
①オンライン参加登録：(カード決済が可能です。)イベント
カレンダー(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/calendar/>) また
はシンポジウムページ(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2013/scdl.php>)
②インターネットをご利用できない方：上記、問合せ先へご
連絡下さい。
参加申込締切日：2014年2月14日(金)
※定員に満たない場合は、申込締切日以降でもオンライン
参加登録のお申込み可能ですが、キャンセルされる場合、
キャンセル料が発生いたします。キャンセルにつきまして
下記詳細も併せてご参照ください。
参加申込キャンセルについて：
2月14日まで：キャンセル料は発生いたしません。ご入金
済の場合は、送金手数料を差し引いた金額
を返金いたします。
2月15日以降：ご出欠にかかわらずキャンセル料として、
参加費全額をお申し受けます。なお、開催
終了後、テキストは送付いたします。

参加のおすすめ

地球温暖化やエネルギー問題を背景に、自動車の開発では既
存のエンジン改良に加えて、ハイブリット化・EV化による激
烈な燃費向上が進められています。これを受けてタイヤ開発で
も急激な低燃費化が進められていますが、そのためには低燃費
化技術に加えて、他性能の低下を抑える技術も必要と成ってい
ます。
本シンポジウムでは、そうした技術開発をタイヤ側と車両側
の両面から紹介していただく機会を設けました。多くの方の
参加をお待ちしております。
タイヤ/路面摩擦特性部門委員会委員長 花田亮治

タイヤ/路面摩擦特性部門委員会



委員長
花田亮治



幹事
後藤浩之



幹事
中井達也



幹事
山口正弘

プログラム：

- 司会** 日野自動車(株) 山口正弘氏
10:00 開会挨拶 タイヤ/路面摩擦特性部門委員会委員長
横浜ゴム(株) 花田亮治氏
10:05 基調講演 タイヤ技術の歴史とタイヤの将来像
工学院大学 中島幸雄氏
11:05 タイヤ環境・安全基準への対応
東洋ゴム工業(株) 川上和紀氏
11:45 休憩
司会 スズキ(株) 後藤浩之氏
13:00 基調講演 次世代エコタイヤ技術開発
(株)ブリヂストン 桑山 勲氏
14:00 事故調査における路面摩擦レベルと水膜厚さ測定に
関する考察
日本ミシュランタイヤ(株) 松本 学氏
14:40 走行抵抗測定の高精度化に関する研究
(独)交通安全環境研究所 鈴木央一氏
15:10 休憩
司会 日野自動車(株) 山口正弘氏
15:20 タイヤ駆動伝達効率の車両燃費への影響
(株)本田技術研究所 溝根哲也氏
16:00 車両運動統合制御におけるタイヤ発生力の最適配分
と厳密解法
京都大学大学院 西原 修氏
16:40 タイヤ/路面摩擦特性及びその周辺技術に関する文
献調査(2006年~2012年)
~2012-13 タイヤ/路面摩擦特性部門委員会研究調
査事業~
横浜ゴム(株) 花田亮治氏
17:05 閉会挨拶 タイヤ/路面摩擦特性部門委員会幹事
(株)ブリヂストン 中井達也氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。